



野球部 大健闘

酒田西連打でつなぎ逆転

▽2回戦

(鶴岡市小真木原野球場第1試合)
鶴岡中央

2000001003
10020101X5

酒田西

(鶴) 清原純哉、中里碧希、五十嵐
風斗

(酒) 佐藤颯良、遠田稔頭人、佐々
木為

▽二塁打 五十嵐風斗 (鶴) 大川
良太 (酒)

【評】酒田西が一、四、
六回に連打で得点した。
先発佐藤颯の12奪三振も
光った。鶴岡中央は足を
絡め先制するも相手投手
を打ち崩せなかった。

(近岡国史)



○酒田西は初回に鶴岡中
央に2点を先制され、四回に
一番大川良太。2死二塁で打席

に立つと適時二塁打を放ち同
点。「外野に転がればホーム
にかえられる」。後続の安打で俊
足を飛ばして本塁を踏んだ。

1点を追う二回に好機をふ
いにしていた。2死一、三塁
の場面で、「絶対に同点にす
る」と意気込んだ大川は、力
んで初球に手を出し「邪飛。
「悔やむ暇はない」。再び訪
れた四回の好機では、冷静に
外角低めの直球を芯で捉え、
右中間を破った。

2番打者の主将高橋幸汰が
打った瞬間、一走の大川はス

《鶴岡中央―酒田西》4回裏
酒田西2死二塁、2番高橋幸汰
の適時打で二走大川良太が本
塁に生還、逆転し雄たけびを
上げる

〓鶴岡市小真木原野球場

タートを切った。打球が左前
に転がる中、「1歩目から生
還できる確信があった」と迷
いなく本塁を目指した。スラ
イディングでホームインする
と、跳び上がり、ガッツポー
ズで喜びを表現した。「今度
は自分が足で好機をつくり、
チームに貢献する」。次戦以
降のさらなる活躍へ意気込ん
だ。(山崎元太)

○酒田西・佐藤颯良(先発
し7回12奪三振) 変化球主
体でコントロールがきえてい
た。足をつって降板したので
次は完投したい。

●鶴岡中央・五十嵐研象
(2安打の1年生) 先制の
ホームを踏んだのはうれしか
ったが、勝ちたかった。来年
に向けて2倍の練習をする。